

朝風

平成28年11月30日

大曲南中進路集会 ～国際教養大生を迎えて～

25日に、秋田市にある国際教養大学の二人の学生を迎えて、進路集会が行われました。一人は、埼玉県出身の岩淵華奈さんです。ストイックな生活の中で勉強に集中したいと、関東の大学ではなくあえて国際教養大学を選んだこと、海外の人々と積極的に関わることでいろいろな価値観に触れ自分自身が成長できたこと等、生徒達の心に響くお話をしてくださいました。

また、台湾出身のユエフォン・リーさんは、日本に留学している学生です。起業することを将来の目的とし、中国語、英語、日本語の三カ国語が堪能です。日本語を流暢に話しながら、自分の夢について語ってくれました。生徒達にとって、年の近い大学生の話は親近感ももてるとともに、刺激的な内容に興味深く聞き入っていました。



生徒の感想から一部を紹介します。(3年生)

- ◆「チャレンジ」することの大切さを学んだ。自分を信じて行動し、まっすぐ夢に向かって進んでいきたい。
- ◇海外の人と接するには、以心伝心は通じないため、コミュニケーションが大事であると感じた。
- ◆周りと比べるのではなく、過去の自分と比べてどれだけ成長しているかが大事である、という言葉が印象に残った。
- ◇自分の物差しだけで物事を測らずに、様々な文化を受け入れる気持ちを大切にしながら、積極的にコミュニケーションしていきたいと思った。
- ◆自分の殻に閉じこもっているのではなく、積極的にコミュニケーションしようとする姿勢が大事だと感じた。
- ◇世界へと自分の視野を広げたときに、やはり英語の力というのは必要であると感じ、もっと熱心に学習して力をつけたいと思った。

研究指定の先進校視察から

18日に、本校で研究しているESDの先進校に学ぶために、東京都大田区立大森第六中学校の公開研究会に参加しました。何よりも楽しみにしていたのは、授業風景、生徒達の姿です。東京都は20代や30代の若い先生が多く、生徒達とフレンドリーな関係が築かれているのを感じました。また、グループでの話し合いも取り入れられており、都会っ子らしい(?)発言が飛び交っていました。秋田の授業風景とは少しちがった雰囲気でしたが、生徒達の学ぶ意欲を高める工夫が随所であり、参考になりました。



作文・感想文の入賞者紹介

- 人権作文コンテスト 優秀賞 (NHK秋田放送局賞)
 - 3年 佐々木由希
- 第62回青少年読書感想文全国コンクール (大曲仙北) 入賞
 - 自由読書三席
 - 3年 佐藤萌々寧 3年 成田 京里 2年 鎌田 陽華 2年 石塚 そら
 - 課題読書三席
 - 2年 佐々木愛香
 - 入選
 - 1年 小場 千聖 2年 菊池 由佳 3年 佐々木萌絵